

古川・井川・名木川広域河川改修事業(淀川水系古川・井川・名木川)

宇治市、城陽市、久御山町

一級河川古川は、近年、幾度もの浸水被害が発生しており、特に平成24年8月に京都府南部地域を襲った豪雨により、古川上流部の城陽市域では、床上浸水159戸、床下浸水387戸が発生しました。このため、同規模の降雨による床上浸水被害を防ぐための河川改修を実施したところです。引き続き、古川の改修に合わせて、支川の井川、名木川についても概ね10年に1回程度の降雨により予想される洪水を安全に流下させるための河川改修を実施しています。

◎事業概要

全体計画	R7までの実績	R8計画
古川広域河川改修事業 L=8,500m (井川3,160m、名木川1,840m) 事業期間：S46～ C=47,400百万円	C=38,080百万円	C=332百万円
事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、 橋梁工、サイフォン工、 測量・詳細設計、用地補償	事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、 橋梁工、サイフォン工、 測量・詳細設計、用地補償	事業概要 用地補償、サイフォン工、 詳細設計

◎当該年度の事業予定

古川においては、用地補償、井川においてはサイフォン工、名木川においては詳細設計を実施します。

